



道の駅「275つきがた」



札幌から車で1時間圏内の月形町。長年町民に親しまれてきた温泉保養施設が、今年9月、道の駅『275つきがた』としてリニューアルオープンしました。温泉、宿泊施設、レストラン、農産物直売所やキャンプ場などを備え、町内外から人々が集う複合交流拠点となりそうです。

アクセス

住所：北海道樺戸郡月形町81-10

電話：0126-37-2188

営業：9:00～21:00(日帰り温泉は11:00～)

休館日：第3火曜日

(祝日の場合は翌日、レストランは火曜休)

私が
お答えします



月形町企画振興課
商工観光係

片倉 瑞葵さん

Q.この秋、月形町に誕生した道の駅「275つきがた」について概要を教えてください。

A. 当道の駅は国道275号と町道皆楽公園線の交差点近くに位置する町民保養センター「月形温泉ゆりかご」をリニューアルし、宿泊施設、レストラン、キャンプ場、農産物

直売所などを併設する町の新たなランドマークとしてオープンいたしました。屋内運動場や休憩施設もあり、町民が日常的に訪れる地域交流の場として、また観光客が訪れたくなる場所として、多くの人々が集う複合交流拠点を形成しています。

新設したレストランでは、地元の食材を使用した商品や、月形高校の生徒と共同開発したパスタがおすすめです。売店には月形町の各事業者が開発した特産品が豊富に取り揃えられており、月形町名産のトマトを使ったジュースや月の形のアイスキャンディーなども人気です。

もちろん月形町の見どころや人気のスポットなどの情報を発信する観光案内所としても期待されています。



売店は月形町のお土産探しにも 人気の「まんまるパスタ」



Q.オープンを記念するイベントも開催されたとか。

A. 9月1日に「月形温泉ゆりかご」リニューアルオープン及び道の駅開通記念式典を開催し、入浴等を利用された方には先着500名に記念バッジ、トートバッグのプレゼントなどを実施しました。オープン日以降も連日、想像以上に多くのお客様にご来館いただいております。入込客数については何倍にもなっていると思います。

Q.「275つきがた」の今後の展望などをお聞かせ下さい。

A. 今後はキッチンカーの出店や、レストランメニューを増やしていくなど、道の駅全体を盛り上げる企画を実施していきたいと考えております。

また、当施設の目の前にはキャンプ、釣り、パークゴルフができる「皆楽公園」がありますので、道の駅と併せてご利用いただければ嬉しいです。

加えて道の駅から車で3分の場所にある「月形樺戸博物館」も、月形町の観光で外せないスポットの一つです。昭和48年から「北海道行刑資料館」として一般公開されており、平成8年に現行の「月形樺戸博物館」となり、平成24年に展示を改修してリニューアルしました。樺戸集治監の開監から廃監までの39年の歩みを、豊富な歴史資料でドラマチックに展示再現していますので、ぜひ足を延ばしてみてください。



天然温泉でじっくり疲労回復